

しがが

組合活性化情報 中小企業

2025.
3月号
NO.684

Cover
滋賀県中小企業青年中央会
しが中小企業女性中央会
滋賀県麻織物工業協同組合
湖東繊維工業協同組合

中央会つうしん

- ▶「滋賀県働き方改革推進協議会」共同メッセージ
- ▶滋賀県中小企業青年中央会 交流講習・懇親会開催
- ▶しが中小企業女性中央会 しなや華塾 開催
- ▶令和7年度 中央会主要事業日程のお知らせ
- ▶近江の地場産業および近江の地場製品の振興功労者知事表彰
- ▶労働事情実態調査 報告

青年たちの絆

- ▶信楽陶器卸商業協同組合 青年部会

業界et cetera

- ▶滋賀県環境整備事業協同組合
- ▶大津環境整備事業協同組合
- ▶滋賀県麻織物工業協同組合
- ▶湖東繊維工業協同組合

組合×大学特集

- ▶滋賀県製菓工業協同組合
- ▶滋賀県印刷工業組合

守山市：菜の花畑



「滋賀県働き方改革推進協議会」 共同メッセージ

滋賀県内の行政機関、経済団体、労働者団体の代表が集まって協議する地方版政労使会議として「滋賀県働き方改革推進協議会」が2月17日(月)に大津市・滋賀県危機管理センターで開催されました。

この協議会は「労働施策の総合的な推進並びに労働者の雇用安定及び職業生活の充実等に関する法律」に基づいて、県域の実情に即した働き方改革を推進することを目的に平成30年12月26日に設置されたものです。今回は7団体の代表者等が「賃金引上げ」に向けた課題と今後の展望、労務費を含めた適切な価格転嫁に向けた取組等のテーマや、カスタマーハラスメントについて意見を交わしました。

当会からは北村会長が出席し、初任給を防衛的に賃上げせざる得ない企業の実情等の意見を述べました。

最後に、昨年採択された共同メッセージの取組事項を引き続き実施するとともに、令和7年度に下記の4項目の取組を実施することを決議されました。



協議会出席者



意見を述べる北村会長

「適切な価格転嫁を伴う持続可能な賃上げの推進による 県内企業の成長と労働者の所得向上の実現を目指して」

令和6年春闘では33年ぶりの高水準の賃上げとなったが、厳しい経営環境にある中小企業の中には、人材確保・定着を図るための「防衛的賃上げ」を行った企業も少なくない。

持続的な賃上げの実現に向けては、賃上げの原資を確保するため、コスト上昇分を適切に価格転嫁することが重要となる。しかしながら、県内の価格転嫁の状況をみると、特に労務費の転嫁が難しい状況にあり、その交渉ができる雰囲気は醸成されてきているものの、中小企業では交渉の申し入れに消極的にならざるを得ない状況も見受けられるところである。

よって、本会議では昨年(2024年)2月14日に採択された共同メッセージの取組事項を引き続き実施するとともに、とりわけ令和7年度に以下の取組を実施することを決議する。

1. 賃上げに取り組む県内中小企業者を、助成金、補助金などにより支援する。
2. 「価格交渉促進月間」(9月)に合わせ、労務費の適切な転嫁のための価格交渉に関する指針及び国や自治体などが実施する賃金引上げのための支援策などについて、事業場訪問やメディア活用などにより、集中的な周知の取組を行う。
3. 適切な価格転嫁のための価格交渉の促進に向け、パートナーシップ構築宣言への登録を勧奨する。
4. 国に対して、適切な価格転嫁の促進や生産性の向上等、持続的な賃上げの実現に向けて必要な要望を行う。

滋賀県中小企業青年中央会 交流講習・懇親会 開催

滋賀県中小企業青年中央会（会長 清水 康裕 氏）では、2月21日（金）に組合青年部交流講習会を開催しました。本講習会は、「交流を通じたビジネス創出」「次代を担う経済人としての資質の向上」を目的とし、今回で3回目の開催となります。

今回は甲賀市信楽町を訪れ、信楽焼窯元明山窯で信楽焼の作陶体験をし、窯元散策を行いました。作陶体験では、粘土の感触やろくろの扱いに苦戦しながらも、試行錯誤しつつ個性あふれる作品を仕上げました。実際に手を動かすことで、職人の技術の奥深さを実感し、ものづくりの魅力を改めて認識する貴重な機会となりました。

その後、「甲賀流・忍びの宿 宮乃温泉」で、信楽陶器工業協同組合青年部会や滋賀県板金工業組合青年部の活動の紹介をした後、交流懇親会を開催しました。今回の講習懇親会を通じて、業界の垣根を越えた意見交換が行われ、次年度に向けたさらなる連携強化の重要性を確認する場となりました。



作陶体験の様子



活動紹介の様子

しが中小企業女性中央会 しなや華塾 開催

しが中小企業女性中央会（会長 宮川 富子 氏）では、2月7日（金）に彦根市で女性経営者等交流支援事業として、「しなや華塾」を開催しました。

今回は会員企業の視察研修として、株式会社 千成亭風土の千成亭近江牛ファクトリーを訪問しました。同社代表取締役社長 上田 健一郎 氏から、千成亭の歴史とこだわり、循環型畜産の取組、地域に根差した経営について説明いただきました。その後、「HACCPによる食品衛生のさらなる徹底」、「入荷から出荷、在庫管理まで見える化推進」、「精肉加工技術の高度化と人材の養成工場」に徹底的に取り組まれていることを実際の工場を見学しながら学びました。

株式会社 湖・Laboの視察では、同社代表取締役 山田 晶子 氏から、服や生活雑貨を通じて、人と環境と美と健康をひとつに繋ぐライフスタイルショップの運営について説明いただきました。また、ファッションやアート、学びを通じて人と人が繋がり新たな価値を生む場を提供し、心を豊かにすることを大切にしているという想いも伺いました。



株式会社 千成亭風土工場での研修の様子



株式会社 湖・Laboでの研修の様子

令和7年度 中央会主要事業日程のお知らせ

滋賀県中小企業団体中央会等の主な事業予定をお知らせします（令和7年2月末時点）

行 事	日 時	場 所
地区別組合代表者会議(第1回)	4月21日(月) 14:00~16:30	大津市・コラボしが21
地区別組合代表者会議(第2回)	4月23日(水) 14:00~16:30	彦根市・マリアージュ彦根
三役会・役員会	5月15日(木) 14:30~ 三役会は書面開催	大津市・びわ湖大津プリンスホテル
中央会トップセミナー	6月11日(水) 13:00~	※下記予定と併せて開催
第70回通常総会	6月11日(水) 15:00~ 傷害共済会評議員会も併せて開催	大津市・びわ湖大津プリンスホテル
第75回中小企業団体滋賀県大会・交流会 (交流パーティ)	9月上中旬	大津市・びわ湖大津プリンスホテル
第77回中小企業団体全国大会	11月12日(水) 13:00~15:30	広島市・広島県立総合体育館 (広島グリーンアリーナ)
第3回お仕事体験・学習イベント 「しがわーくフェスタ」	3月21日(土) 10:30~16:00	草津市・YMITアリーナ

※現時点での予定であり、日時・名称等が変更となる可能性があります。

近江の地場産業および近江の地場産品の振興功労者知事表彰

滋賀県では、「近江の地場産業および近江の地場産品の振興に関する条例」に基づき令和7年1月29日(水)、大津市の滋賀県公館において、振興功労者の表彰式を開催されました。

この表彰は近江の地場産業事業者および地場産品製造事業者の、時代の変化に適合した新たな取組の促進と地場産品および地場産業のさらなる振興を目的として実施されています。

令和6年度は、中村 正博 氏（高島織物工業協同組合 理事長）が「サステイナブルな素材「琵琶の葦布」の開発」の取組による功績で表彰されました。「琵琶の葦布」は、琵琶湖岸の葦が使用されたサステイナブルな素材で、寝装・衣料・雑貨など用途に応じた織物の開発の他、大阪・関西万博のスタッフ用ユニフォームの帽子にも採用されています。また、信楽窯業技術試験場の前場長・川澄 一司 氏も「透光性陶磁器「信楽透器」の開発」についての取組による功績で表彰されました。

高島織物工業協同組合：
<http://www.takashima-orikumi.shiga.jp/>



表彰式の様子



表彰される中村 理事長

労働事情実態調査 報告

当会では中小企業における労働事情を的確に把握し、適正な労働対策を推進することを目的に、全国一斉となる標記調査を毎年実施しております。本調査は、会員組合の協力を得て県下800事業所に対して、郵送により書面調査（令和6年7月1日時点）を実施し、回答いただいたものを人材確保、育成、定着について抜粋し取りまとめました。

回収状況：302事業所 回収率：37.8% 有効回答数：291事業所

1. 人材確保における望ましいと考える雇用形態 (%、複数回答可)

	正社員 (新規学卒者)	正社員 (中途採用)	パート タイマー	派遣社員	嘱託・ 契約社員	採用を考 えて いない	その他
全 体	49.5	70.0	24.4	3.8	6.3	12.9	2.4
製 造 業	51.7	65.5	32.8	6.0	5.2	12.1	2.6
非製造業	48.0	73.1	18.7	2.3	7.0	13.5	2.3

2. 人材確保のために利用する募集・採用ルート (%、複数回答可)

	就 職 情 報 サ イ ト	自 社 掲 載	就 職 情 報 サ イ ト	公 共 職 業 安 定 法	学 校 の 紹 介	シ ン プ タ の 開 催	開 社 説 明 会	明 会 の 参 加	職 業 紹 介 機 関	人 材 サ ー ビ ス	縁 故 採 用	そ の 他
全 体	33.9	35.8	9.6	70.8	16.2	10.3	10.7	12.2	13.3	31.4	5.9	
製 造 業	28.6	33.9	8.0	76.8	18.8	7.1	10.7	16.1	14.3	31.3	4.5	
非製造業	37.7	37.1	10.7	66.7	14.5	12.6	10.7	9.4	12.6	31.4	6.9	

3. 従業員に教育訓練を行う際に習得して欲しいと考える能力 (%、複数回答可)

	職 階 (初 任 者 、 中 堅 社 員 、 管 理 職) に 応 じ た 知 識 ・ 技 能	業 務 に 従 事 す る た め に 必 要 な 資 格 の 取 得	経 理 、 財 務	法 律	ア プ リ ・ シ ス テ ム 開 発 、 プ ロ グ ラ ミ ン グ	新 技 術 開 発 、 新 商 品 開 発 、 研 究 開 発	語 学 力	コ ミュ ニ ケ ー シ ョ ン 能 力	そ の 他
全 体	70.4	68.2	7.9	1.8	3.2	13.9	2.9	47.9	2.5
製 造 業	72.3	54.5	4.5	0.9	3.6	22.3	4.5	51.8	3.6
非製造業	69.0	77.4	10.1	2.4	3.0	8.3	1.8	45.2	1.8

4. 人材定着のために行う取組み (%、複数回答可)

	ワ ー ク ・ ラ イ フ ・ バ ラ ン ス (福 利 厚 生) の 充 実	若 手 社 員 の 給 与 水 準 の 引 上 げ	職 場 コ ミュ ニ ケ ー シ ョ ン 向 上 の た め の 施 策	資 格 取 得 支 援	社 外 の 教 育 研 修 機 会 へ の 派 遣	定 期 的 な 人 事 評 価 ・ 面 談 の 実 施	従 業 員 へ の キ ャ リ ア パ ス の 提 示	そ の 他
全 体	54.6	40.5	35.7	54.3	20.4	24.5	4.1	4.5
製 造 業	50.5	44.8	31.4	32.4	20.0	31.4	1.9	4.8
非製造業	57.3	37.8	38.4	68.3	20.7	20.1	5.5	4.3

5. 直近3年度における新卒及び中途採用者の定着状況

	入職者(人)		離職者(人)		離職率(%)
	入職者数	平均入職者数	離職者数	平均離職者数	
全 体	1,260	5.0	372	1.5	29.52
製 造 業	585	5.7	158	1.6	27.01
非製造業	675	4.5	214	1.4	31.70

その他、詳細な調査結果につきましては、中央会webページにてご確認ください。



「びわ湖の春 音楽祭」開催！

「びわ湖の春 音楽祭」は、芸術監督 阪 哲朗とびわ湖ホールが作る“音楽の祭典”です。オーケストラ・吹奏楽の迫力ある演奏や、0歳児も楽しめるプログラムなど、大・中・小のホールで多彩な演目があり、メインロビーでは無料のロビーコンサートも実施。また県内各地で、びわ湖ホール音楽アンサンブルのコンサートも開催されます。今年のテーマは「挑戦」です。風光る春の季節、びわ湖ホールだからこそ楽しめる、見どころ満載の音楽祭にご参加ください！

開催概要

公演名	びわ湖の春 音楽祭2025
開催日	4月26日(土)・27日(日)
会場	滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール
発売日	びわ湖ホール友の会優先発売：3月10日(月) 一般発売：3月15日(土)
お問い合わせ	びわ湖ホールチケットセンター TEL：077-523-7136 (10:00～19:00/火曜日休館、休日の場合は翌日)

県内各地の関連コンサート

公演名	開催日	会場
びわ湖ホール音楽アンサンブル ～びわ湖の春 音楽祭に先がけて 贈るコンサート～	4月5日(土)	長浜市立 浅井文化ホール
	4月6日(日)	草津市立 草津クリアホール
びわ湖ホール音声アンサンブル ぶんさんスプリングコンサート	4月19日(土)	滋賀県立文化産業 交流会館 小劇場
イオンモール草津春の音楽会	5月16日(金)	イオンモール草津 1Fセントラルコート
第14回ルシオール© アートキッズフェスティバル	5月18日(日)	守山市民ホール 他



詳しくはコチラ↓



「びわ湖の春 音楽祭2025」特設サイト
<https://festival.biwako-hall.or.jp/>

協会けんぽの加入者・事業主の皆様へ

令和7年度の保険料率が決定しました

滋賀支部の健康保険料率

現行 令和7年3月分(4月納付分)から

9.89% ▶ 9.97%

全国一律の介護保険料率

現行 令和7年3月分(4月納付分)から

1.60% ▶ 1.59%

*40歳から64歳までの方(介護保険第2号被保険者)には、健康保険料率に全国一律の介護保険料率が加わります。
*賞与については、支給日が3月1日分から変更後の保険料率が適用されます。

お問い合わせ



全国健康保険協会 滋賀支部
協会けんぽ



TEL 077-522-1099
受付時間/平日8:30～17:15
〒520-8513 大津市梅林1-3-10 滋賀ビル3F

中小企業省力化投資補助金 「一般型」について

中小企業省力化投資補助金より、「一般型」が新たに加わり、より柔軟に省力化投資を進められるようになりました！自社専用の省力化設備やシステムを導入や、効率化と売上拡大実現のための一助として、是非ご利用ください！

※補助金額1,500万円までは中小企業1/2、小規模・再生事業者2/3、1,500万円を超える部分は1/3となります。

補助率と補助上限額

従業員数	補助率	補助上限額	大幅な賃上げを行う場合
5名以下	中小企業 1/2 小規模・再生 2/3	750万円	1,000万円
6～20名		1,500万円	2,000万円
21～50名		3,000万円	4,000万円
51～100名		5,000万円	6,500万円
101名以上		8,000万円	1億円

一般型のポイント

- オーダーメイド・セミオーダーメイド性のある設備やシステムなどを導入し、多様なニーズに応えます。「労働生産性 年平均成長率4%向上」を目指す事業計画に取り組むものが対象です。
- 事業計画の作成と審査 公募回制のため、申請前に詳細な事業計画を策定し、3か月程度の審査を経て交付が決定します。
- 事業所内最低賃金が事業実施都道府県における最低賃金+30円以上の水準
- 大幅賃上げ特例・最低賃金引き上げ特例の活用 特例の適用により、補助上限額や補助率がアップします。

詳しい申請要件や公募スケジュールについては、公式ホームページをご確認ください！

中小企業省力化投資補助事業ホームページ <https://shoryokuka.smrj.go.jp/>



令和6年度補正予算 「ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金」の概要

中小企業・小規模事業者等の生産性向上や持続的な賃上げに向けた新製品・新サービスの開発に必要な設備投資等を支援するための補助金が予算化されました。

【予算額】 令和6年度補正予算「中小企業生産性革命推進事業」3,400億円の内数

【製品・サービス高付加価値化枠】 製品・サービス開発の取組を支援 補助上限最4,000万円

例：最新複合加工機を導入し、これまでではできなかった精密加工が可能になり、より付加価値の高い新製品を開発

【グローバル枠】 海外需要開拓等の取組を支援 補助率 1/2～2/3

例：海外市場獲得のため、新たな製造機械を導入し新製品の開発を行うとともに、海外展示会に出展



お問い合わせ先：中央会・省力化投資補助金・ものづくり補助金(地域事務局)

連絡先：省力化投資補助金事務局

TEL:077-548-8566 FAX:077-548-8766 メール:shoryokuka@chuokai-shiga.or.jp

ものづくり補助金事務局

TEL:077-510-0890 FAX:077-510-0891 メール:mono@chuokai-shiga.or.jp

住所:〒520-0806 大津市打出浜3番7号 滋賀県産業振興協同組合ビル3階

私たちは、信楽焼を取り扱う問屋や小売店が集まり、信楽焼陶器産業の未来を担う若者を中心に信楽陶器卸商業協同組合 青年部会として結成されました。

信楽焼の器を使って制作するカレンダー「ちいさな器たち」による広報活動や、信楽焼の生産・生活・文化に欠かせない火への感謝と安全を願い、毎年夏に行われる歴史ある祭事「しがらき火まつり」では、運営スタッフとして地域活動にも積極的に取り組んでいます。

ご好評いただいている信楽焼の器を用いたカレンダーは、より多くの方に信楽焼の魅力を広めていただけるよう、青年部会が一丸となって毎年制作に励んでいます。また、「しがらき火まつり」では、松明奉納の出発・終点地点で火の警備を担当し、奉納者の安全確保のために細心の注意を払いながら尽力しました。

今後も滋賀県の地場産業である信楽焼の振興と、地域の活性化に向けて日々取り組んでまいります。



しがらき火まつりでの警備の様子



販売されている器



組合webサイト

<https://shigaraki.shiga.jp/>

景況レポート

県内33名の中小企業団体情報連絡員報告より

令和7年 1月分

前年同月比のDI値	県内		
	全体	製造業	非製造業
業界の景況	-29.0	-28.6	-29.4
売上高	-12.9	-14.3	-11.8
収益状況	-35.5	-42.9	-29.4

※DI(Diffusion Index)値とは、景気の動きをとらえるための指標です。
(-100 ≤ DI値 ≤ 100)

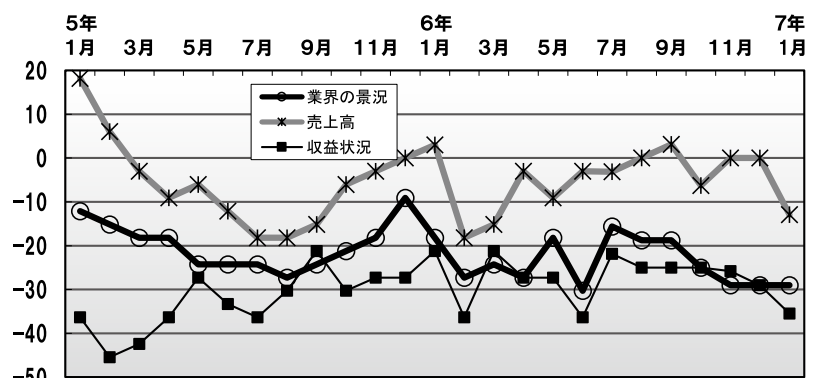
(-100 ≤ DI値 ≤ 100)

DIの計算方法…増加・好転と答えた企業の割合 - 減少・悪化と答えた企業の割合

【例：調査数「20」のうち好転が「4」、不変が「6」、悪化が「10」とした場合…(4 - 10) / 20 * 100 = -30】



前年同月と比較した滋賀県内のDI値の推移



(お天気アイコンの数値は平成13年以降のDI値の平均値を勘案して令和6年4月に改めました。)

県内の 景況推移

主要3指数は収益状況と売上高が前月から減少。製造業・非製造業共に、依然として原材料費高騰の問題は解決せず、陶器製品業では10%前後の値上げを検討しているものの、顧客離れの心配があり値上げに踏み切れない状況。管工事業では人件費等の高騰により収益確保が困難になることが予想される。

県内業界の声をピックアップ

製造業

菓 子	主原料となる材料の高騰で商品に転嫁した為か販売数が減少。 全国的に物価が上昇しているためか、買い渋り現象が見られる。
麻 織 物	繁忙期に入り、操業度は増している。来春に向けての営業も本格化している。
綿 織 物	前月より資材向け織物の機業、衣料向け織物とも動きが悪いです。 「整経・サイジング業務」は引き続き苦戦中。 海外向け生地の需要が伸びそうなのですが、大統領就任でどうなるかわかりません。
陶器製品	組合が製造供給する陶土は前年比約112%と好調であったが、4月～1月の累計では93%となり前年並みに届いていない。原材料や燃料代の上昇を受けて、陶土や釉薬、そして製品価格も10%前後の値上げの雰囲気があるが、顧客離れの心配もあり生活必需品でない陶器製品は業界全体で難しい判断を迫られている。

非製造業

機 械 部 分 品	売上高・販売価格状況は、増加・上昇にて推移したが、収益状況は、横ばい状況である。
電 気 機 械 器 具	1月も前年以上の売り上げとなりましたが、値上げによる影響が大きく、物量としては良くても前年並みといった印象です。今年の大型イベントとなる大阪万博や国スポ障スポによる影響は今のところ、ほとんどありませんが、実感の伴った景気回復につながって欲しいと願っています。 また、どの企業もコロナ禍以降、様々なイベントが復活しましたが、会場にできる規模のホテルが減っていて、コロナ前より会場の取り合いが激化していてスケジュール調整が困難なイベントもあります。
食 料 品 市 場	〈野菜〉前月までの天候不良の影響に加え、当月の寒さと干ばつから、出荷が低調し高値となる品目が多く、特にキャベツ、レタス、ピーマン、白菜が高騰した。正月商材のごぼう、里芋も出荷減で、大根、ほうれん草は引き合いが強く高値となった。入荷量は前年比94%、単価は前年比115%であった。 〈果物〉夏場高温の影響から不作傾向となる中、低温と干ばつ傾向が強まる状況下、主要のみかんとリンゴ類のふじが、引き合い強く高値で推移した。また苺類は定植遅れから、業務用は数量確保できるも、店舗販売向けは不足感が強まった。入荷量は前年比88%、単価は前年比134%であった。
旅 館・ ホ テ ル	お正月を過ぎ閑散期に入った。今月に入り廃業をする施設が2軒あった。昨年度まではアフターコロナ対策などがあったものの、今年はなくなったこともあり大変厳しいという声をよく聞くようになった。 施設の老朽化などの問題があるものの、経営者が高齢者で後継者がいない施設もある為、苦渋の決断にせまられる場面も多くなってきている。 その反面、好調な施設もあるので大きな二極化が生じているように感じる。
管工事業	年度末でもあり、各社により状況は違いますが、工事の引き合いは少ないようです。 今後は、世界情勢が不透明であり、材料価格・人件費等の高騰による不安材料が多く、収益確保が難しいと思われます。
貨物運送	受注高は、取引産業種により明暗差がある。全体的に低調でアンバランスな状態であり芳しくない。稼働日の減少が売り上げ増加の足かせになった。 燃料価格の値上がり収益確保に厳しい環境となっている。

全国の景況レポートは全国中小企業団体中央会のwebページをご覧ください。
<https://www.chuokai.or.jp/index.php/category/news-keizai/>



全国特定地域づくり探訪

●森と柚子と笑顔あふれる「うまじWORK」で、「マルチワーク」という新しい働き方

馬路村特定地域づくり事業協同組合

高知県
馬路村

活用のきっかけ・期待すること

- ▶馬路村の過疎化・少子高齢化に伴う産業の担い手不足が課題。特に観光や福祉・介護分野では深刻な状況。地域産業の深刻な人手不足解消のため、地域が団結して活用を決意。
- ▶地域が丸となり、移住者をマルチワーカーとして雇用・受入れと地域で活躍する場を創出し、地域課題の解決につなげていく。

取組内容

▶地域に仕組みの浸透を図り、産業の担い手確保・過疎化対策への貢献

常時4～5人の派遣職員の雇用を目指しながら、マルチワーカーを派遣する仕組みを地域に浸透できるよう努め、組合活動を継続することで移住者の雇用の受け皿としての役割を果たし、馬路村への移住促進を後押しし、将来的には地域産業の担い手確保や移住した派遣職員が定住することで、過疎対策といった地域活性化への貢献を目指す。

派遣職員が気に入った地域の事業者へ就職（＝当組合からの卒業）するために必要なスキル習得や働き甲斐を感じてもらえる職場環境を地域丸となって創出している。

組合の特色



▶魅力あるマルチワークの働き方を再発見

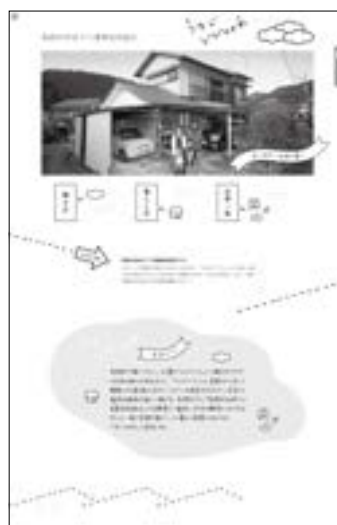
派遣職員が複数の派遣先企業で働く負担を当初は心配。しかし、違う就労環境で仕事をするのが「楽しい」「いろいろ挑戦してみたい」という声や働く姿を目の当たりにし、地域の様々な事業所で働くマルチワークとしての働き方に魅力があることを再発見した。

派遣方法として、初めに1月単位で各事業所に派遣し、地域での生活や人・仕事になじんでもらった後、派遣職員から希望を聞き、2か所を目安に派遣先企業を決定。

派遣職員の定着が重要であり、移住先での生活不安や孤独感を抱かないよう、派遣職員同士の交流や仕事以外での地域の住民とのふれあいのきっかけとして、1～2か月毎に懇親会を開催している。

マルチワークのイメージ（勤務スタイルの一例）

月	火	水	木	金	土	日
農業協同組合 出荷作業 柚子の選果 搾汁作業 			休暇	温泉施設 接客業務 		休暇



組合のホームページ



組合URL

<https://umaji-work.com>

●滋賀県中小企業団体中央会の会員である組合等に所属する
事業所の代表者・役員・専従家族で、70歳未満の方に限ります。

加入の
ご案内

中小企業者のみなさまのための

傷害共済

小さな掛金で

大きな安心

会費は年額 **8,400円**

加入して
不時の傷害に備えましょう

●1日あたり
〈おひとり〉

約 **23円**



大工・左官・鋳金・瓦工・塗装・鳶・電気工事(高圧線工)・木材伐採・石材採掘・火薬製造および取扱の業種については年額12,000円

●補償の特色は……

会費が割安です。

共済会は利益を目的としていないので、ほかの機関が取扱う保険料と比較しても割安になっています。

私傷についても補償します。

労災保険では「業務上」の災害に限られ、いわゆる私傷には適用されませんが、本会は業務外の私傷も含まれますから、いそがしい経営者の皆さんの実態に適合して有利です。

共済会は他の補償と重複しても支払います。

労災保険では同一事由によって他の第三者から補償を受けた時は、その金額を差し引かれますが、本会は他の受給の如何にかかわらず独自にお支払いいたします。

初日分から補償されます。

通院、入院とも初日から補償の対象となります。

補償期間が1ヶ年です。

おケガをされてから1ヶ年ですから、じゅうぶん治療ができます。(但し、補償免責、一部免責の場合あり)

●補償の内容は……

ケガで死亡したとき…… **200万円**

ケガで後遺症が残ったとき……
〈1級～14級〉 **268万円～10万円**

ケガで入院したとき…… **1日/5,000円**
〈但し101日目以降は1日/2,000円〉

ケガで医師の往診を受けたとき……
1回/3,000円

ケガで通院したとき…… **1日/2,000円**

この制度の目的は

中小企業経営者のためにつくられたもので、会員の相互扶助の精神に基づき、お互いに不慮の傷害を共済し、経営の安定と、経済活動の促進をはかるうとするものです。

滋賀県中小企業傷害共済会

〒520-0806 大津市打出浜2番1号

コラボしが21 5F(滋賀県中小企業団体中央会内)

TEL.077-511-1430 FAX.077-502-0111



税理士 山本 善通 氏

組合税務相談室

ちょっと

教えて

Q&A

Question

令和7年度 税制改正

当組合は、共同購入事業を中心に事業展開を行っています。設備投資も例年実施しており、税制改正も気になるところです。

このたび、令和7年度の税制改正案が示されていますが、特に「経済産業関係」について、その主な内容について教えてください。

Answer

【概要】

令和7年度の税制改正大綱が、令和6年12月27日に閣議決定され、公表されました。御質問にあります「経済産業関係」の改正箇所について、概要を説明させていただきます。

【中小企業の活性化のための政策の見直しについて】

〈① 事業承継税制の見直し〉

経営者の高齢化の進展等に鑑み、中小企業の事業承継を一層後押しし、生産性向上・成長への支援を強化する観点から、事業承継税制の特例措置について、役員就任要件の見直し（現行：「贈与日まで3年以上役員である」→改正案：「贈与の直前に役員である」）が行われます。個人版事業承継税制についても同趣旨の見直しが行われます。事業承継による世代交代の停滞や地域経済の成長への影響に係る懸念も踏まえ、事業承継のあり方については今後も検討される予定です。

〈② 中小企業経営強化税制の拡充・延長〉

中小企業の成長を後押しし、中堅企業への成長ポテンシャルが高い売上が100億円を超える中小企業（100億企業）の創出を推進するため、中小企業経営強化税制（即時償却又は税額控除（最大10%））を2年間延長した上で、100億企業を目指す中小企業に対する措置が拡充（対象設備に建物を追加。建物に対し、特別償却（最大25%）又は税額控除（最大2%））されることになりました。

〈③ 中小企業投資促進税制の延長 及び中小企業軽減税率の延長等〉

人手不足や物価高騰が続く中、中小企業の更なる設備投資を促進するため、中小企業投資促進税制（特別償却30%又は税額控除7%（最大10%）^{※1}）が2年間延長されるとともに、財政基盤を強化するため、中小企業軽減税率（所得800万円まで、法人税率を19%→15%に軽減^{※2}）が2年間延長されます。

※1 税額控除は資本金3,000万円以下の中小企業者等に限り（組合も含まれます）。

※2 課税所得10億円超の中小法人等は法人税率を19%→17%に軽減

〈④ 中小企業防災・減災投資促進税制の延長等〉

令和6年能登半島地震をはじめ、自然災害が全国で多発する中、中小企業における防災・減災能力の強化が一層重要性を増していることを踏まえ、中小企業防災・減災投資促進税制（特別償却16%に改正されます）が2年間延長等されます。

〈⑤ 固定資産税の特例措置の拡充・延長〉

中小企業等経営強化法に規定する先端設備等導入計画に基づき、赤字の中小企業であっても前向きな投資を引き続き可能とするため、賃上げを行う企業を対象に設備投資に伴う固定資産税の特例措置が2年間延長されるとともに、賃上げ率に応じて軽減率が引き上げられます（課税標準が最大で5年間1/4まで軽減されます）。



商工中金の 中小企業組合支援

個々の企業では解決できないさまざまな課題に、連携して対応する中小企業組合。商工中金は、1936年の設立以来、一貫して組合・組合員の価値向上に取り組んでいます。これまでも、これからも、商工中金は、組合運営のフォローや補助金等の情報提供、ご融資を通じて、組合が手がけるさまざまな共同事業の円滑な発展をサポートしていきます。

商工中金は、経営の総合支援パートナーへ。

大津支店 〒520-0047 大津市浜大津1-2-22
彦根支店 〒522-0073 彦根市旭町9-3

TEL:077(522)6791
TEL:0749(24)3831

能登半島地震の被災4市町へ義援金

滋賀県環境整備事業協同組合

滋賀県環境整備事業協同組合（理事長 権田 五雄 氏）では、令和6年元日に発生した能登半島地震の折に、被災地の深刻な問題であるトイレの衛生環境を改善するため、上部団体の「全国環境整備事業協同組合連合会（全国環整連）」からの要請を受け、し尿処理業務の緊急支援に組合員を1月9日(火)～14日(日)の6日間派遣されました。

この支援について、全国環整連から補助金が（し尿運搬車3台×派遣日数6日分）ありましたが、組合としては支援の趣旨に反するとして収入全額に自己資金を追加し、被災された珠洲市、輪島市、七尾市、穴水町の4市町に直接寄付するため、12月13日(金)に鈴木 正 副理事長ほか2名が各市町を訪問されました。訪問の際に、珠洲市長のたつての希望で災害廃棄物集積場を見学に行かれ、震災から1年がたった今でも、とてつもない広さの集積場に何十台ものトラックが行き来する現状に改めて支援の必要性を感じられました。



珠洲市長への寄付の様子



災害廃棄物集積場の風景



組合HP：<https://shikankyo.net/>

大津市消防局との合同訓練

大津環境整備事業協同組合

大津環境整備事業協同組合（理事長 伊東 竜成 氏）では、1月29日(水)に大津東消防署と塵芥車火災における合同訓練を実施されました。この訓練は、近年、増加傾向にあるリチウムイオン電池やスプレー缶などの混入による塵芥車火災事故を受けて企画されたもので、10月30日(水)に大津北消防署と行った訓練に続き、今年度2回目の実施となります。当日は組合から62名、大津市環境部廃棄物減量推進課から2名の合計64名が参加し、初期消火訓練や映像通報システム（Live119）を用いた通報訓練などが行われました。また、消防隊員においては速やかな消火を実現するために、環境保全車両メーカーの(株)モリタエコノスから、塵芥車の構造説明について研修が行われました。組合では、委託事業の適切な執行に併せ、可燃性ごみの誤排出による火災事故から収集員を守り、2次災害や塵芥車の損失を防ぐために関係機関と連携して取組を進めています。



塵芥車の構造説明



通報訓練の様子

世界最高峰の服地見本市 「プルミエールヴィジョン」出展

滋賀県麻織物工業協同組合

滋賀県麻織物工業協同組合（理事長 川端 正隆 氏）では、フランス・パリで開催される世界最高峰の服地見本市「プルミエールヴィジョン」に出展し、特設エリア【Maison d'Exception（メゾン・デクセプション）】で近江上布を紹介されました。本見本市は国際的イベントで、年2回（2月・9月）開催され、ファッション業界のトレンド（カラーや素材感）に大きな影響を与えています。

特設エリアのメゾン・デクセプションは、ラグジュアリーブランド向けのエリアで、招待客のみが入場可能な場となっています。近江上布からは、伝統的な生^き平^{ひら}に現代の技術を織り込んだ目合い生地や、繊細な手織り・機械織りの生地を小さなスペースながら、近江上布の美しさと技術の粋を凝縮した内容で展示されました。

組合では、今回の海外出展で来場者から寄せられた貴重な意見を今後の商品開発に活かし、伝統の継承と進化に引き続き取り組まれます。



展示の様子



来場者対応の様子

組合HP : <https://omi-jofu.com/>



世界最高峰のテキスタイル展示会 「ミラノ・ウニカ」出展

湖東繊維工業協同組合

湖東繊維工業協同組合（理事長 山田 清和 氏）は、2025年2月に開催された「ミラノ・ウニカ」展示会に出展されました。「ミラノ・ウニカ」は世界的に重要なテキスタイル展示会で、各国のバイヤーが集まっています。今年度の参加企業は732社で、日本企業の出店数も58社とそれぞれ過去最高の出店数となりました。

組合は今年度で7回目の参加となり、継続した出展で少しずつ固定客が増加しています。ブースには約50社が来訪され、発注や問い合わせを受けることができました。

今回の出店を通して、クール加工を施したリネン100%のジャージ生地も好評であることが分かり、組合員企業において技術開発を検討されています。

組合は今後ミラノウニカのみならず、上海やパリの展示会にも視野を広げ国際的な販路開拓を加速させるとともに、デジタルマーケティングの強化等を通じてより効果的なプロモーションを展開し、取引基盤の構築を目指されます。



展示の様子



来場者対応の様子

組合HP : <https://www.kotosen.com/>



組合×大学特集

製薬企業紹介フェア&滋賀のくすりフェア 開催

滋賀県製薬工業協同組合

滋賀県製薬工業協同組合（理事長 福地 滋夫 氏）では、2月18日(火)草津市・クサツエストピアホテルにおいて、「製薬企業紹介フェア」を開催されました。本イベントは滋賀県内および近隣大学等と連携し、主として薬学部の大学生を対象にしています。当日は約30名の学生が参加され、各企業の話を熱心に伺っていました。企業ブースは常に満員で、就職を控えた学生へ県内製薬企業をPRする場となりました。

また、令和6年11月16日(土)・17日(日)の2日間において、東京・日本橋の情報発信拠点「ここ滋賀」において「滋賀のくすりフェア」を開催されました。このイベントでは、滋賀とくすりの関わりやその歴史を紹介するほか、製薬に使われていた道具の展示、物品の販売、健康茶「七爽茶」^{ななそうちや}の試飲販売会や薬草を用いたワークショップを開催されました。

組合では、今後も情報発信を積極的に行うことで「滋賀のくすり」の認知度向上を目指し、人材確保にもつなげていきたいとのことです。



製薬企業紹介フェアの様子



滋賀のくすりフェアの様子

組合HP : <https://sigaseiyaku.jp/>



「淡海のいろ」を知るワークショップ 開催

滋賀県印刷工業組合

滋賀県印刷工業組合（理事長 中村 寿志 氏）では、2月5日(水)彦根市・滋賀県立大学にて、SHIGA CREATORS MEETING～「淡海のいろ」を知るワークショップ～を開催されました。

「淡海のいろ」は、組合が滋賀県立大学・人間文化学部・生活デザイン学科と連携して、滋賀県の風土や歴史、文化に根付いた地域、暮らしの色を調査し選定したものです。現在までに全27種を選定し、県内19市町全ての地域を網羅することができています。

ワークショップでは、印刷・デザイン業界等の参加者がグループごとに「淡海のいろの周知の方法」と「淡海のいろを活用した商品等」について話し合い、各グループごとに発表されました。発表されたアイデアには、スタンプラリー、ラッピング電車、キャッチコピー、化粧品のパレットや琵琶湖材を用いた積み木を活用することなどが提案され、ひこにゃんの作者のもへろん 氏（櫻井 瑛 氏）から総評が行われました。



中村 理事長



ワークショップの様子

組合HP : <https://pia-shiga.com/>



イベントや記念事業、研修会開催、社会貢献活動など、組合様の特徴ある活動について情報をお寄せください。

発行

滋賀県中小企業団体中央会 〒520-0806 大津市打出浜2番1号コラボしが21 (5階)
TEL 077-511-1430 FAX 077-502-0111 URL <https://chuokai-shiga.or.jp>